

商学部 商学科 (カリキュラムマップ)

知識・技能

- ① 建学の精神に基づく教育を基礎としたカリキュラムの履修により、広い視野および豊かな倫理観と教養を持って行動することができる。
- ② 流通・マーケティング、経営・ファイナンス、簿記・会計、スポーツマネジメントなど、商学における高度な学術理論およびその実践について学修し、企業や産業が直面する問題の本質を正しく理解することができる。
- ③ 修得した知識や技能を活用して、実際のビジネスや企業経営ならびにスポーツマネジメントに関する諸問題に対する解決策を探索する能力を身につけることができる。

思考力・判断力・表現力

- ④ 実際のビジネスや企業経営ならびにスポーツマネジメントについて、自ら課題を見つけて解決していくために必要な思考力・判断力・行動力を身につけることができる。
- ⑤ 自己の課題解決に対する取り組みおよびその成果を論理的に他者に説明することができる。

主体性・多様性・協働性

- ⑥ 産業や市場および企業の持続的成長が社会経済の健全な発展に大きく影響を与えることを自覚して、流通・マーケティング、経営・ファイナンス、簿記・会計、スポーツマネジメントに関する多様な理論・実践を学修し、それらを組み合わせる能力を身につけることができる。
- ⑦ 他者の意見を尊重しつつ主体性を持って、地域との協働のもと、問題解決に取り組むことができる。

AL アクティブラーニングを実施する科目

- ◎ 学修成果を上げるために履修することが特に強く求められる科目
- 学修成果を上げるために履修することが強く求められる科目
- △ 学修成果を上げるために履修することが求められる科目

商学科 専門科目

科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ									
	必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL		
商業概論	2		1	CS1101	商業や流通の基本的な概念や用語を学び、それらの役割や特徴、活動のプロセス、発展や変化などについて、基礎的なレベルで理解することを目的とする。		◎	○	△						
マーケティング概論	2		1	CS1102	マーケティングの目的や役割、消費者行動や市場調査、製品開発や価格設定、流通やプロモーションなどの戦略を理解し、事例を通じてマーケティングの基礎知識を身につけることを目的とする。		◎	○	△						
経営学総論1	2		1	CS1103	経営学の全体像をつかみ、経営各論に進むための基礎を学ぶ。企業の経営に関する仕組みや戦略などを理論的に学ぶことで、ビジネス社会で活躍する人材に必須の問題発見能力と課題解決能力の育成を目指す。		◎	○							
経営学総論2	2		1	CS1104	経営学の全体像をつかみ、経営各論に進むための基礎を学ぶ。企業の経営に関する仕組みや戦略などを理論的に学ぶことで、ビジネス社会で活躍する人材に必須の問題発見能力と課題解決能力の育成を目指す。		◎	○							
ファイナンス基礎論	2		1	CS1105	ファイナンス理論の基礎概念について幅広く学ぶ。将来のキャッシュフロー（現金収入）の価値を評価する際、現在の価値や将来の価値について金利を用いて評価することを学ぶ。また、企業が資金調達する際の手法や、リスクとリターンなどについての考え方を学ぶ。		◎	○			△				
簿記入門	2		1	CS1106	簿記について、初学者を対象とした初歩的な知識や技術を学修する。		◎	○							
会計学入門	2		1	CS1107	会計学について、初学者を対象とした初歩的な知識や理論を学修する。		◎	○							
ミクロ経済学	2		1	CS1108	初学者向けミクロ経済学について、特に商学を学ぶ上で基礎となる価格・市場に関する理論・考え方を中心に学習する。		◎	△	○						
マクロ経済学	2		1	CS1109	初学者向けマクロ経済学について、特に商学を学ぶ上で基礎となる経済指標の読み方や経済変動に関する理論・考え方を中心に学習する。		◎	△	○						
マーケティング	2		2	CS2301	「マーケティング概論」の基礎をふまえて、マーケティング戦略の具体的な策定方法や実行能力を身につける。また、具体的な事例の分析など最新のマーケティング動向を学ぶ。		◎	○	○			△			
流通システム	2		2	CS2302	流通システムに関する基礎知識や現在展開されている様々な取り組み、流通システムを取り巻く環境変化や政策について学ぶ。		○	◎				○		△	
小売経営論	2		2	CS2303	小売業の業態の種類や特徴、ビジネスモデルの構成要素、イノベーションの源泉やプロセスなどを学び、小売経営に関する基礎知識と実践的なスキルを身につけることを目的とする。		◎	○	○			△			
国際流通論	2		2	CS2304	国際的に活動する企業の物流、ロジスティクス、SCMIについて理解する。				◎			○			△
流通政策論	2		3	CS3301	流通活動で生じる諸問題への解決策を公共政策の視点から3つの政策類型に分けて論じる。					◎		○			
ロジスティクス	2		2	CS2305	物流やロジスティクスの意義や主な機能、仕組みこれからの課題などについて企業の事例を交えながら体系的に学ぶ。		○	◎				○			△
消費者行動論	2		2	CS2306	マーケティングを理解するうえで中心となる消費者のニーズ、購買行動、意思決定、態度、知覚、感情などについて理解する。				◎			○			
マーケティングリサーチ	2		2	CS2307	消費者の声を的確に把握するために必要なマーケティングリサーチの基本概念、データの集計・解析手法などについて、講義と演習を交えて学修する。		○	◎	◎	○					○
コピーライティング	2		3	CS3302	広告表現としてのコピーや商品ネーミングの概要とライティングの手法を学ぶ。商学部で学んだ商品・サービスに関する知識をもとに、商品や企業の魅力を分析し、表現する力を養う。				○	◎	○	△			○
サービスマネジメント	2		3	CS2308	経営学ならびにマーケティングの観点からサービスの概念を捉え、その活動のマネジメントについて学ぶ。				◎			○			△
サービスマーケティング	2		2	CS3303	「サービスマネジメント」の発展科目として、現代のマーケティングに影響を与えている理論やロジックについて学修する。その観点から、現代の企業経営が抱える課題や変化について理解する。		◎	○	△						
サービスデザイン	2		3	CS3304	「サービスマネジメント」および「サービスマーケティング」の実践的科目として、「サービスデザイン」の手法に基づき、ユニークかつ実現可能性の高いサービスビジネスを考案する。				◎	△	○				○
経営戦略論	2		2	CS2309	経営戦略論の基礎理論を深く学ぶ。事例研究を通じて、さまざまな企業が抱える具体的な課題を深く理解し、その解決方法を受講生自らが立案できるように主体的な学習を促す。				◎			○			
経営管理論	2		2	CS2310	経営管理論の基礎理論を深く学ぶ。主に国内の事例研究を通じて、さまざまな企業が抱える具体的な課題を深く理解し、その解決方法を受講生自らが立案できるように主体的な学習を促す。		○	◎							
経営組織論	2		3	CS3305	経営組織論の基礎理論を深く学ぶ。主に海外企業の事例研究を通じて、さまざまな企業が抱える具体的な課題を深く理解し、その解決方法を受講生自らが立案できるように主体的な学習を促す。				◎			○			
人的資源管理論	2		3	CS3306	人間が経営の中心であることを認識した上で、人間に関するマネジメントの諸領域について検討を加える。				◎			○			
アントレプレナーシップ	2		3	CS3307	企業家（起業家）の精神や思想について経営学理論の観点から学修するとともに、実践例をもちいたケーススタディをつうじて、受講生に将来のキャリアとして企業家の道を促す。				◎	○		△			
企業法	2		2	CS2311	会社を立ち上げる時のルールなど会社法の基本的知識を理解したうえで、体系的な専門理論を学修する。					○					

	科目名	単位数		配当年次	科目ナンバリング	科目概要	カリキュラムマップ									
		必修	選択				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	AL		
ファイナンス分野	経営分析		2	3	CS3308	財務三表の読み方とその分析方法（安全性、収益性、生産性）について学ぶ。そのうえで、企業の財務諸表を読み解き、財政状態・経営成績を把握し、問題発見・解決策の立案を行う能力を促す。		△	○	○			◎			
	金融基礎論		2	2	CS2312	金融に関する基礎的な知識、金融を学ぶ上で最低限理解しておかなければならない数学や統計などを解説することによって、金融システム論への導入部分としての役割も持たせている。		○	◎							
	金融システム論		2	2	CS2313	わが国の金融構造の状況や抱えている問題を中心に解説する。ハイオフや自己資本比率規制、デリバティブなど重要なテーマを中心に扱う。		○	◎							
	外国為替論		2	2	CS3309	外国為替相場の背後にある現在の変動為替制度が採用されるに至るまでの外国為替制度の歴史と為替相場の決定メカニズムなどについて解説をする。					◎		○			
	国際金融論		2	2	CS3310	これからの企業財務担当者は、国内金融市場のみならず、国際金融市場の動向も踏まえたポートフォリオ戦略を求められることになる。本講義はそうした時に必須となる国際金融に関する基礎的な概念の理解を中心に行う予定である。					◎		○			
	コーポレート・ファイナンス		2	2	CS2314	企業の資金調達や投資意思決定等における理論・原則について学習する。					◎		○			△
	証券市場論		2	2	CS2315	証券、証券制度、および証券市場の経済的な機能について学習する。		○	◎							△
	ベンチャーファイナンス		2	3	CS3311	ベンチャー企業の立ち上げや資金調達に関する理論、および株式公開や事業売却に関する実務的な内容について学ぶ。投資家、起業家それぞれの立場から事業価値を評価し投資する、もしくは投資を受けるのに必要な知識を習得する。		○	◎	△						
簿記・会計分野	簿記初級		2	1	CS1301	簿記力について、基礎的なレベルの知識や技術を習得することを目標とする。		○	◎							
	簿記中級		2	2	CS2316	簿記力について、中小企業の決算処理にともなう知識や技術を習得することを目標とする。		○	◎							
	簿記上級		2	2	CS2317	連結会計のような上級レベルの商業簿記を学修する。					◎		○			
	会計監査論		2	3	CS3312	監査について、誰が、何を、どのように、なぜ行うかといった基礎的な内容を確認し、監査を実施するプロセスを学修する。					◎		○			
	原価計算論		2	1	CS2318	原価および原価計算に関する基礎知識や諸形態を理解することをつうじて、原価構造や算定方法を学ぶ。原価計算論では、個別原価計算および総合原価計算の意義と製品原価の計算方法やコストセンターを中心に学修する。		○		◎		○				
	工業簿記1		2	2	CS2319	工業簿記の特徴及び原価計算の基礎的な仕組みについて学修する。					◎		○			
	工業簿記2		2	2	CS2320	様々な形態の工業簿記及び原価計算の仕組みについて学修する。					◎		○			
	管理会計論		2	3	CS3313	管理会計の諸概念および体系について理解することをつうじて、意思決定会計、業績評価会計について学ぶ。管理会計論では、企業内部の管理者の非経常的な意思決定に必要な会計情報の算出・活用するために必要な考え方や計算技法について学修する。			○		◎		○			
	財務会計論		2	2	CS2321	会計の社会化を典型的に示す企業会計制度や企業会計基準の成立や変遷を、歴史的に学修する。		○	◎							
	財務諸表論初級		2	2	CS2322	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。					○					
	財務諸表論中級		2	2	CS2323	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。					○					
	財務諸表論上級		2	3	CS3314	税理士試験科目のうち財務諸表論において扱われる領域である、財務諸表の知識や理論を中心に学修する。					○					
	国際会計論		2	3	CS3315	会計基準のグローバル化によってもたらされる現状や問題について、様々な国の視点から学修する。					◎		○			
	簿記論初級		2	2	CS2324	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の概要を中心に学修する。					○					
	簿記論中級		2	2	CS2325	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の技術・処理を中心に学修する。					○					
	簿記論上級		2	3	CS3316	日商簿記検定1級および税理士試験科目のうち簿記論といった、上級簿記の理論や応用処理を中心に学修する。					○					
	所得税法		2	3	CS3317	所得税法の基本的な知識を理解したうえで、体系的な専門知識に対する理解を深めていく。					○					
	法人税法		2	3	CS3318	法人税法の基本的な知識を学修したうえで、体系的な専門知識の理解を深めていく。					○					
スポーツマネジメント分野	スポーツ社会学		2	2	CS2326	スポーツと社会（経済・地域・教育など）との関わりを考察。					◎		○			
	スポーツ経営論		2	2	CS2327	スポーツを経営の視点から捉え、地域における各種スポーツ組織の管理運営に必要な知識や理論および具体的な方法を学修する。さらに効果的な方法を考察する。		○	◎							
	スポーツ経営管理学		2	2	CS2328	スポーツ活動は地域、職場など社会全体に拡大している。指導者としてスポーツ経営に必要な基本的な知識や理論と具体的な方法を学修する。					◎		○			
	スポーツ・マーケティング		2	2	CS2329	スポーツのマーケティング（製品サービス、プロスポーツ、メディア）およびスポーツを活用したマーケティングに関する理論と実践の学修。					◎		○			
	スポーツ・マネジメント演習		2	2	CS2330	プロスポーツの運営・マネジメントについてフィールドワークによりながら学修する。					◎		○		◎	
	プロスポーツ論		2	3	CS3319	興行的スポーツ産業としてのプロスポーツについて、実態を踏まえつつ、発展と展望を実践的に論じる。					◎		○			
	生涯スポーツ論		2	3	CS3320	生涯スポーツのあり方と現状を、個人の視点、社会の視点等多様な角度から、実態を踏まえて学修する。					◎		○			
	スポーツ産業論		2	3	CS3321	スポーツに関わる産業の発展と現状について、実践的内容を交えながら学修。					◎		○			
	地域スポーツ論		2	3	CS3322	地域におけるスポーツ振興のための具体的な方策及び、促進について。							○			
	スポーツ戦術・戦略		2	2	CS2331	スポーツ競技における戦術の策定の学修。さらにゲーム理論の応用について学修。					◎		○			

